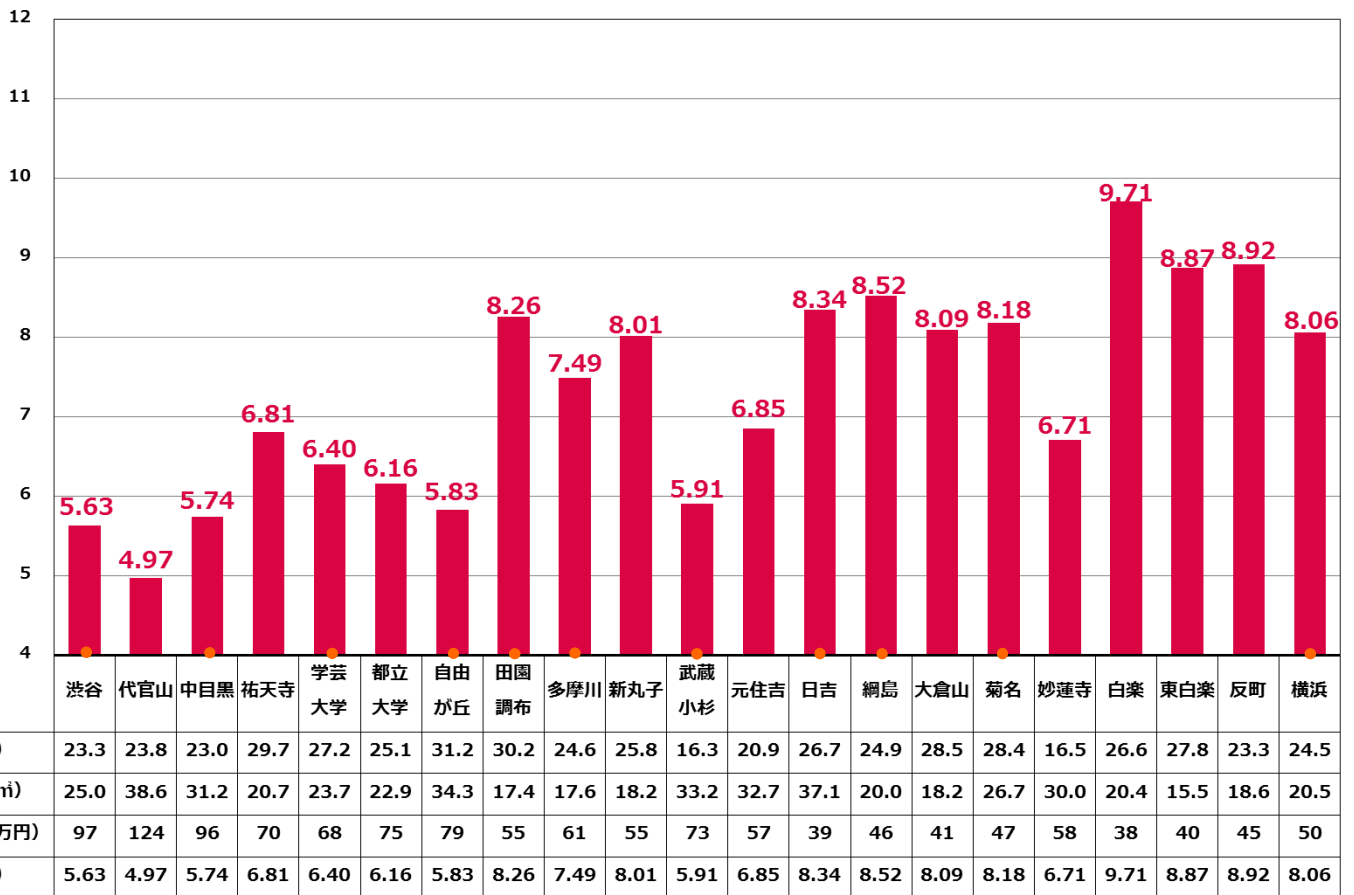


不動産投資と収益物件の情報サイト 健美家（けんびや）

## 人気の東急東横線！マンション投資利回りが最も高い駅は 白楽駅（9.71%）、最も低い駅は代官山駅（4.97%）

不動産投資と収益物件の情報サイト「健美家（けんびや）」を運営する健美家株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：倉内敬一）では、同サイトに登録された新規物件を集計し、「東急東横線駅別 マンション投資利回りの平均」の調査結果をまとめましたのでお知らせいたします。

東急東横線沿線駅別 マンション投資利回り



● = 特急もしくは急行停車駅

※2016年1月～6月の「健美家」新規登録物件より抽出 各数値は平均

### 2016年上半年 東急東横線沿線のマンション投資利回り

渋谷駅～多摩川駅までの東京エリアで利回りが高いのが、田園調布駅で、8.26%。平米単価は55万円であった。平均専有面積はエリア内で最も狭い17.4㎡で、築年数は東横線エリアで2番目に古い30.2年であることが要因と思われる。一方、渋谷駅～自由が丘駅までは、築年・面積にさほど影響を受けず、低利回り、高単価となっている。

新丸子駅～元住吉駅までの川崎エリアで利回りが高いのが、新丸子駅で、8.01%。平米価格は55万円であった。専有面積は18.2㎡と狭く、築古であることが要因と考えられる。一方、武蔵小杉駅(5.91%)、元住吉駅(6.85%)は東京並みの利回り水準。こちらは平均築年数が浅く、専有面積が30㎡以上と広め。平米単価では、武蔵小杉駅が73万円と高かった。

日吉駅～横浜駅までの横浜エリアで利回りが高いのが、白楽駅で9.71%。平米価格は38万円であった。妙蓮寺駅のみ築年の浅さ(16.5年)と専有面積の広さ(30.0㎡)等から利回りが6.71%となったが、総じて横浜エリアの利回りは8%以上と高水準。特に、特急停車駅の日吉駅・菊名駅・横浜駅といった複数沿線の接続駅でも利回り8%を上回る点が目立つ。

健美家（けんびや）は、収益物件の紹介、著名な不動産投資家によるコラム、全国の大家さんのブログ集、セミナー情報等、「不動産投資にかかわる多くの人たちに役立つ情報」を提供している不動産投資の専門サイトです。⇒<https://www.kenbiya.com/>

■お問い合わせ 健美家株式会社 広報室 加藤 浩子（かとう ひろこ）

TEL:03-6804-5314 FAX:03-6804-5313 E-mail :[press@kenbiya.com](mailto:press@kenbiya.com)

※調査データを引用する際は、「不動産投資と収益物件の情報サイト 健美家（けんびや）」と明記をお願いいたします。